

則松校地区社協 在宅医療についてアンケート結果

参加者数： 72 名 回答者数： 47 名 回答率： 65 %

1. あなたの年代は

①50代 (3 名) ②60代 (8 名) ③70代 (22 名) ④80代 (14 名) ⑤90代 (0 名) ⑥その他 (0 名)

2. 在宅医療を知っていましたか。

①知っていた (27 名) ②知らなかった (19 名)

3. 在宅医療を知っていたと答えた方。どのようにして知りましたか。

| | |
|------------|-----|
| テレビやネット | 7 名 |
| 社協などの研修 | 4 名 |
| 家族・友人から聞いた | 2 名 |
| 新聞 | 1 名 |
| 家族を介護していた | 6 名 |
| 病院で聞いた | 2 名 |
| 以前関わっていた | 1 名 |

4. 在宅医療について関心を持ちましたか。

①はい (43 名) ②いいえ (2 名) 未回答 (2 名)

5. どのようなことが印象に残りましたか。

- ・ 高齢化率が高く、今後の医療体制の難しさ
- ・ 在宅医療が進んでいること。
- ・ ACPというのは始めてでよかった。とても分かりやすく、これから高齢化が進む中でさらに考えさせられた。
- ・ 自分の最期について考えるべきだと思った。
- ・ あとは自分の健康
- ・ 日常はもとより急変対応など整えられるのであれば看取りは“我が家で”
- ・ 大変勉強になった。
- ・ いろんな選択肢がある。元気なうちにしっかり話し合っておこうと思う。
- ・ 塩田先生のお話はとても参考になった。
- ・ 地域に塩田先生がおられとても心強く思います。
なるべくお世話にならないでいいように自分自身の健康管理に努めたいと思う。
- ・ 一人暮らしでもできるのか？心配でした。
- ・ 先生のお話は十分解りましたが、介護する人がいない現状を考えるととても残念。
- ・ 在宅医療を強く望む。
- ・ 近い将来のことと思った。
- ・ 最期は自宅で過ごしたいと思っていますが……願望です。
- ・ 子供としっかり話し合っこれからの事を決めたいと思った。
- ・ 親の介護を経験したとき、先の見えない介護で共倒れになりかけた。
家族や皆の協力が必要とつくづく思った。言葉は悪いが自分をどこまで犠牲にするか本当に難しい問題であり永遠のテーマだ。
- ・ 私にも在宅医療を頼む時がくるかなあ
- ・ 在宅医療がだんだん進んでいるが子供たちに迷惑をかけたくない親が多くを占める。在宅は贅沢だと思う。
- ・ 補聴器をつけていましたが聞き取れなかった。

6. 今後、あなたは在宅医療を受けようと思いますか。

①はい

(29 名)

②いいえ

(6 名)

未回答

(12 名)

(はい)

・受けたいが子供たちの生活があり無理

(いいえ)

・子供たちに迷惑をかけたくないから

(未回答)

・何とも言えない

・なかなか大変

・今のところ分からない